

公表

事業所における自己評価総括表

○事業所名	オハナビース狭山 放課後等デイサービス		
○保護者評価実施期間	2025年 2月1日		～ 2025年02月28日
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	26	(回答者数) 36
○従業者評価実施期間	2025年 2月1日		～ 2025年 2月8日
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	7	(回答者数) 10
○事業者向け自己評価表作成日	2025年 3月15日		

○分析結果

	事業所の強み (※) だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	一人ひとり個に応じた細やかな支援を行っている。	細かなスケジュールを組むことで個への対応を可能にしている。	十分な指導員の確保。
2	活動が充実している。	学習、運動、音楽、おやつ作り、工作、避難訓練、買物練習、レクリエーションといった通常行う活動の他に、ハロウィン、クリスマス、節分といった季節の行事や合同イベントといった活動を実施している。	季節の行事やイベントは継続していく。日々の活動については、利用者の成長発達に合わせた難易度や設定を考えて計画していく。
3	高校卒業後の社会性が身につく。	グループ会社で就労支援事業を運営をしている強みを生かし、就労環境により近い場所で、就労知識、技能を生かした支援を行っている。	中高生を対象にしたプログラムが多いため、今後小学生でも楽しみながら行える就労プログラムも増やしていく。

	事業所の弱み (※) だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	新規利用児童の受け入れが難しい。	多くの見学や新規申し込みの連絡を頂くが、定員いっぱいのためお断りすることが多い。年度によっては卒業人数と新規利用児のバランスが合わず、希望者全員を受け入れることは難しい。	空きが出次第、順番に連絡していく。
2	施設のバリアフリーが少ない。	基本的には段差などはないがトイレの前に段差が1段ある。	個別でサポートが必要な利用者には職員がマンツーマンで付き、危険防止に努めている。
3			

公表

事業所における自己評価結果

事業所名		公表日			
オハナビース狭山 放課後等デイサービス		年 月 日			
	チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点
環境・体制整備	1 利用定員が発達支援室等のスペースとの関係で適切であるか。	○		学習に取り組む部屋と運動など身体を動かす部屋を別にする事ができている。	お子様たちが安全に遊べるよう、テーブルなどの配置を調整しています。
	2 利用定員やこどもの状態等に対して、職員の配置数は適切であるか。	○		お子さまの状況にあわせ職員を配置できていると思います。 また、予想されるお子さまの様子については事前に共有しています。	
	3 生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっているか。また、事業所の設備等は、障害の特性に応じ、バリアフリー化や情報伝達等、環境上の配慮が適切になされているか。		○		視覚支援の観点から構造化されている部分はまだまだ多く残されていると考えております。今後も細部まで配慮できるよう努めてまいります。
	4 生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、こども達の活動に合わせた空間となっているか。	○		お子さまが来所される前と終了後に清掃を行っております。	
	5 必要に応じて、こどもが個別の部屋や場所を使用することが認められる環境になっているか。	○		お子さまの様子や状況に応じて個別で過ごせる部屋をご用意しております。	
業務改善	6 業務改善を進めるためのPDCA サイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか。	○		毎月の会議でPDCAをおこなっています。	
	7 保護者向け評価表により、保護者等の意向等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。		○		保護者様からの意向についての共有と業務改善について、今後話し合い実行できるよう努めてまいります。
	8 職員の意見等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	○		毎月の会議で意見・提案を各職員から聞き取り実行しています。	
	9 第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか。		○		今後、検討していきます。
	10 職員の資質の向上を図るために、研修を受講する機会や法人内等で研修を開催する機会が確保されているか。	○		トレーニングを法人として設けております。また、個人での研修参加についても自己研鑽に取り組んでいます。	
適切な支援の提供	11 適切に支援プログラムが作成、公表されているか。	○		SNSでの公表だけでなく面談や見学時にもプログラムについて説明させていただいております。	
	12 個々のこどもに対してアセスメントを適切に行い、こどもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか。	○		適宜、面談を設け計画に反映しています。	
	13 放課後等デイサービス計画を作成する際には、児童発達支援管理責任者だけでなく、こどもの支援に関わる職員が共通理解の下で、こどもの最善の利益を考慮した検討が行われているか。	○		毎月のミーティングにおいて共有と方向性の確認をおこなっています。	
	14 放課後等デイサービス計画が職員間に共有され、計画に沿った支援が行われているか。	○		お子様に合わせた計画を立案しております。	
	15 こどもの適応行動の状況を、標準化されたツールを用いたフォーマルなアセスメントや、日々の行動観察なども含むインフォーマルなアセスメントを使用する等により確認しているか。	○			
	16 放課後等デイサービス計画には、放課後等デイサービスガイドラインの「放課後等デイサービスの提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」及び「地域支援・地域連携」のねらい及び支援内容も踏まえながら、こどもの支援に必要な項目が適切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか。	○			
	17 活動プログラムの立案をチームで行っているか。	○		職員全員でプログラムの立案について話し合っています。	
	18 活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか。	○		毎日のプログラムが固定化されないよう様々な立案をおこなっています。	今後も、引き続き新たなプログラムを取り入れていきたいと考えております。
19 こどもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成し、支援が行われているか。	○		お子様に合わせた計画を立案しています。	集団と小集団または個別の療育を組み合わせ活動をしております。	
20 支援開始前には職員間で必ず打合せを行い、その日行われる支援の内容や役割分担について確認し、チームで連携して支援を行っているか。	○		朝礼を行い職員間で意識を統一しています。		

	21	支援終了後には、職員間で必ず打合せを行い、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか。	○		個別で確認しあい、翌朝の会議で共有しています。	
	22	日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか。	○		毎日、個別の記録をとっています。	引き続き、記録の質にこだわっていきます。
	23	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断し、適切な見直しを行っているか。	○		6ヶ月に1度、モニタリングを行っています。	
	24	放課後等デイサービスガイドラインの「4つの基本活動」を複数組み合わせ、支援を行っているか。	○			
	25	子どもが自己選択できるような支援の工夫がされている等、自己決定する力を育てるための支援を行っているか。	○		自ら選択、決定できるよう配慮し支援に繋げています。	
関係機関や保護者との連携	26	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議や関係機関との会議に、そのこどもの状況をよく理解した者が参画しているか。	○		参画しています。	
	27	地域の保健、医療（主治医や協力医療機関等）、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携して支援を行う体制を整えているか。		○		今後は、連携体制をとれるよう努めてまいります。
	28	学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、こどもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか。	○		学校や保護者様から年間行事を事前に頂いております。	
	29	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか。	○		児童発達支援事業所などと必要時対応し連携をとり情報共有をしています。	
	30	学校を卒業し、放課後等デイサービスから障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか。	○		必要に応じて支援内容などの情報を提供しております。	
	31	地域の児童発達支援センターとの連携を図り、必要等に応じてスーパーバイズや助言や研修を受ける機会を設けているか。	○		必要に応じて助言をいただいております。	
	32	放課後児童クラブや児童館との交流や、地域の他のこどもと活動する機会があるか。		○		現状は行っていません。
	33	（自立支援）協議会等へ積極的に参加しているか。	○		協議会の行う研修に参加している。	
	34	日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか。	○		連絡帳や送迎時に情報交換やご意見を頂いております。	保護者の皆様には、いつも連絡帳などを通じて細やかな情報共有を伝えていただき感謝申し上げます。
35	家族の対応力の向上を図る観点から、家族に対して家族支援プログラム（ペアレント・トレーニング等）や家族等の参加できる研修の機会や情報提供等を行っているか。		○			
保護者への説明等	36	運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか。	○		契約時に説明しています。	
	37	放課後等デイサービス提供を作成する際には、こどもや保護者の意思の尊重、こどもの最善の利益の優先考慮の観点を踏まえて、こどもや家族の意向を確認する機会を設けているか。	○			
	38	「放課後等デイサービス計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から放課後等デイサービス計画の同意を得ているか。	○			
	39	家族等からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、面談や必要な助言と支援を行っているか。	○		ヒヤリングシートでの聞き取りや面談時、送迎時に伺っております。	引き続き、どんなことでも相談して頂けたら幸いです。
	40	父母の会の活動を支援することや、保護者会等を開催する等により、保護者同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。	○		保護者会を開催しました。 きょうだい同士が交流できるイベントを実施しています。	クリスマス会など実施しておりますがより多くの方が参加できるよう様々なイベントの回数を増やしていきます。
	41	こどもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、こどもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか。	○		苦情があった際、直ちに職員に周知し、改善に努めます。	
	42	定期的に通信等を発行することや、HPやSNS等を活用することにより、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報をこどもや保護者に対して発信しているか。	○		SNS等を活用し発信しております。	
	43	個人情報の取扱いに十分留意しているか。	○		書類は鍵付きのキャビネットに保管しております。	

	44	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか。	○		連絡帳の他、メールや電話などでも対応しております。	
	45	事業所の行事に地域住民を招待する等、地域に開かれた事業運営を図っているか。		○		現在は行っていません。
非常時等の対応	46	事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や家族等に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか。	○		マニュアル改定時は、適時配布させていただきます。	
	47	業務継続計画（BCP）を策定するとともに、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか。	○		お子様と一緒に避難訓練を実施しています。	
	48	事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等のこどもの状況を確認しているか。	○			
	49	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか。		○		アレルギー対応の指示のある場合は指示書のコピーを頂いております。
	50	安全計画を作成し、安全管理に必要な研修や訓練、その他必要な措置を講じる等、安全管理が十分された中で支援が行われているか。	○			
	51	こどもの安全確保に関して、家族等との連携が図られるよう、安全計画に基づく取組内容について、家族等へ周知しているか。	○			
	52	ヒヤリハットを事業所内で共有し、再発防止に向けた方策について検討をしているか。	○		ファイルで保管しミーティングで共有しています。	
	53	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか。	○		法人内での研修を設けております。	
54	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか。		○		対象のお子様がいません。今後、身体拘束等を行う場合には保護者、関係者と連携を取りながら進めていきます。	

公表

保護者等からの事業所評価の集計結果

事業所名		公表日 年月日				回収数 26	
オハナビース狹山 放課後等デイサービス		利用児童数 年月日				回収数 26	
	チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない	ご意見	ご意見を踏まえた対応
環境・ 体制 整備	1 こどもの活動等のスペースが十分に確保されていると思いますか。	21	4	0	1		今後も十分な活動スペースを確保できるよう日々改善していきます。 面談時ご案内させていただきます。
	2 職員の配置数は適切であると思いますか。	22	1	0	3		法律で定められている人数を配置しております。安心して預けていただけるよう、十分な職員配置、専門性を高める研修を随時行っています
	3 生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっていると思いますか。また、事業所の設備等は、障害特性に応じて、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされていると思いますか。	20	3	1	2	バリアフリー化されていない。	面談時ご案内させていただきます。
	4 生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっていると思いますか。また、こども達の活動に合わせた空間となっていると思いますか。	21	3	0	2		毎日掃除をしています。 必要に応じて窓を開けたり、温度調整も行ってあります。
適切な 支援の 提供	5 こどものことを十分に理解し、こどもの特性等に応じた専門性のある支援が受けられていると思いますか。	25	0	0	1		研修や会議を定期的に行っております。 今後も支援に対する理解を深めてまいります。
	6 事業所が公表している支援プログラムは、事業所の提供する支援内容と合っていると思いますか。	25	0	0	1		連絡帳やインスタグラム、ブログを用いて5領域の内容をご理解を得られるよう工夫していきます。
	7 こどものことを十分に理解し、こどもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、放課後等デイサービス計画（個別支援計画）が作成されていると思いますか。	25	0	0	1		作成後説明させていただいております。 気になる点がありましたらどんなことでも可能ですので言っていたいただければと思います。
	8 放課後等デイサービス計画には、放課後等デイサービスガイドラインの「放課後等デイサービスの提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」で示す支援内容からこどもの支援に必要な項目が適切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されていると思いますか。	24	0	0	2		今後も子ども達とご家族様に満足していただけるよう支援していきます。
	9 放課後等デイサービス計画に沿った支援が行われていると思いますか。	24	2	0	0		計画に沿った支援をご説明できるよう、連絡帳やインスタグラムでの支援の様子を掲載いたします。
	10 事業所の活動プログラムが固定化されないよう工夫されていると思いますか。	23	2	1	0		楽しんで活動に参加していただけるように新たな活動も検討していきます。
	11 放課後児童クラブや児童館との交流や、地域の他のこどもと活動する機会がありますか。	22	1	1	2		今後も公園や児童館に行き、交流を持つようにしていきます。
保護者 への 説明 等	12 事業所を利用する際に、運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明がありましたか。	25	1	0	0		ご理解が得られるように分かりやすい説明を心掛けます。 ご不明点がございましたら事業所にお問い合わせください。
	13 「放課後等デイサービス計画」を示しながら、支援内容の説明がなされましたか。	25	1	0	0		ご理解が得られるように分かりやすい説明を心掛けます。 ご不明点がございましたら事業所にお問い合わせください。
	14 事業所では、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等も参加できる研修会や情報提供の機会等が行われていますか。	18	3	1	4		市からの家族支援に関する研修開催の時今後お知らせすることを検討します。
	15 日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの健康や発達状況について共通理解ができていると思いますか。	25	1	0	0		送迎時や連絡長にてご連絡いたします。 気になる点がありましたら事業所にご連絡ください。
	16 定期的に、面談や子育てに関する助言等の支援が行われていますか。	24	2	0	0		随時相談は行っていますので気になる点がございましたら事業所にお問い合わせください
	17 事業所の職員から共感的に支援をされていると思いますか。	23	1	0	2		送迎時や電話連絡等随時行っています。 気になる点がございましたら事業所にご連絡ください。
	18 父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により、保護者同士の交流の機会が設けられるなど、家族への支援がされているか。また、きょうだい向けのイベントの開催等により、きょうだい同士の交流の機会が設けられるなど、きょうだいへの支援がされていますか。	16	3	1	6	保護者の交流はあったが兄弟はわからない。	ご希望がありましたら開催いたします。
	19 こどもや家族からの相談や申入れについて、対応の体制が整備されているとともに、こどもや保護者に対してそのような場があることについて周知・説明され、相談や申入れをした際に迅速かつ適切に対応されていますか。	21	3	1	1		重要事項説明書に苦情窓口、第三者委員など記載しております。 どんなことでも構いませんので気になる点がありましたらご連絡ください。
	20 こどもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされていると思いますか。	23	2	1	0		送迎時や電話連絡等で随時行っています。
21 定期的に通信やホームページ・SNS等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果をこどもや保護者に対して発信されていますか。	25	1	0	0		今後もブログやインスタグラムにて活動の様子等発信していきます。	

	22	個人情報の取扱いに十分に留意されていると思いますか。	24	0	0	2		書類の管理方法について、随時確認を行います。
非常時等の対応	23	事業所では、事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等が策定され、保護者に周知・説明されていますか。また、発生を想定した訓練が実施されていますか。	21	2	0	2		各種マニュアルをご用意させていただいております。必要の際は面談時等お声がけください。
	24	事業所では、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練が行われていますか。	19	3	0	4		避難訓練のお知らせや様子は連絡帳やSNSにてお知らせさせていただきます。
	25	事業所より、こどもの安全を確保するための計画について周知される等、安全の確保が十分に行われた上で支援が行われていると思いますか。	21	2	1	2		ご不明点がございましたら事業所にお問い合わせください。
	26	事故等（怪我等を含む。）が発生した際に、事業所から速やかな連絡や事故が発生した際の状況等について説明がされていると思いますか。	21	2	0	3		お子様がケガをしてしまった際は処置をすると共にご家族様への状況説明を行っています。気になる事がありましたら事業所へご連絡ください。
満足度	27	こどもは安心感をもって通所していますか。	25	1	0	0		今後も安心して通所できる事業所作りを行ってまいります。
	28	こどもは通所を楽しみにしていますか。	25	1	0	0		楽しく通所できるように各種プログラムをご用意いたします。
	29	事業所の支援に満足していますか。	25	0	1	0		今後も、お子様・ご家族様に満足して頂けるよう支援を行ってまいります。

公表

事業所における自己評価総括表

○事業所名	オハナビース狭山 児童発達支援		
○保護者評価実施期間	2025年 2月1日		～ 2025年02月28日
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	10	(回答者数) 10
○従業者評価実施期間	2025年 2月1日		～ 2025年 2月8日
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	3	(回答者数) 3
○事業者向け自己評価表作成日	2025年 3月15日		

○分析結果

	事業所の強み (※) だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	一人ひとり個に応じた細やかな支援を行っている。	細かなスケジュールを組むことで個への対応を可能にしている。	十分な指導員の確保。
2	活動が充実している。	学習、運動、音楽、おやつ作り、工作、避難訓練、買物練習、レクリエーションといった通常行う活動の他に、ハロウィン、クリスマス、節分といった季節の行事や合同イベントといった活動を実施している。	季節の行事やイベントは継続していく。日々の活動については、利用者の成長発達に合わせた難易度や設定を考えて計画していく。
3	高校卒業後の社会性が身につく。	グループ会社で就労支援事業を運営をしている強みを生かし、就労環境により近い場所で、就労知識、技能を生かした支援を行っている。	中高生を対象にしたプログラムが多いため、今後小学生でも楽しみながら行える就労プログラムも増やしていく。

	事業所の弱み (※) だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	新規利用児童の受け入れが難しい。	多くの見学や新規申し込みの連絡を頂くが、定員いっぱいのためお断りすることが多い。年度によっては卒業人数と新規利用児のバランスが合わず、希望者全員を受け入れることは難しい。	空きが出次第、順番に連絡していく。
2	施設のバリアフリーが少ない。	基本的には段差などはないがトイレの前に段差が1段ある。	個別でサポートが必要な利用者には職員がマンツーマンで付き、危険防止に努めている。
3			

公表

事業所における自己評価結果

事業所名		公表日				
オハナビース狭山 児童発達支援		年 月 日				
	チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点	
環境・体制整備	1	利用定員が発達支援室等のスペースとの関係で適切であるか。	○		学習に取り組む部屋と運動など身体を動かす部屋を別にする事ができている。	お子様たちが安全に遊べるよう、テーブルなどの配置を調整しています。
	2	利用定員やこどもの状態等に対して、職員の配置数は適切であるか。	○		お子さまの状況にあわせ職員を配置できていると思います。 また、予想されるお子さまの様子については事前に共有しています。	
	3	生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっているか。また、事業所の設備等は、障害の特性に応じ、バリアフリー化や情報伝達等、環境上の配慮が適切になされているか。		○		視覚支援の観点から構造化されている部分はまだまだ多く残されていると考えております。今後も細部まで配慮できるよう努めてまいります。
	4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、こども達の活動に合わせた空間となっているか。	○		お子さまが来所される前と終了後に清掃を行っております。	
	5	必要に応じて、こどもが個別の部屋や場所を使用することが認められる環境になっているか。	○		お子さまの様子や状況に応じて個別で過ごせる部屋をご用意しております。	
業務改善	6	業務改善を進めるためのPDCA サイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか。	○		毎月の会議でPDCAをおこなっています。	
	7	保護者向け評価表により、保護者等の意向等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。		○		保護者様からの意向についての共有と業務改善について、今後話し合い実行できるよう努めてまいります。
	8	職員の意見等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	○		毎月の会議で意見・提案を各職員から聞き取り実行しています。	
	9	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか。		○		今後、検討していきます。
	10	職員の資質の向上を図るために、研修を受講する機会や法人内等で研修を開催する機会が確保されているか。	○		トレーニングを法人として設けております。また、個人での研修参加についても自己研鑽に取り組んでいます。	
適切な支援の提供	11	適切に支援プログラムが作成、公表されているか。	○		SNSでの公表だけでなく面談や見学時にもプログラムについて説明させていただいております。	
	12	個々のこどもに対してアセスメントを適切に行い、こどもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか。	○		適宜、面談を設け計画に反映しています。	
	13	放課後等デイサービス計画を作成する際には、児童発達支援管理責任者だけでなく、こどもの支援に関わる職員が共通理解の下で、こどもの最善の利益を考慮した検討が行われているか。	○		毎月のミーティングにおいて共有と方向性の確認をおこなっています。	
	14	放課後等デイサービス計画が職員間に共有され、計画に沿った支援が行われているか。	○		お子様に合わせた計画を立案しております。	
	15	こどもの適応行動の状況を、標準化されたツールを用いたフォーマルなアセスメントや、日々の行動観察なども含むインフォーマルなアセスメントを使用する等により確認しているか。	○			
	16	放課後等デイサービス計画には、放課後等デイサービスガイドラインの「放課後等サービスの提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」及び「地域支援・地域連携」のねらい及び支援内容も踏まえながら、こどもの支援に必要な項目が適切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか。	○			
	17	活動プログラムの立案をチームで行っているか。	○		職員全員でプログラムの立案について話し合っています。	
	18	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか。	○		毎日のプログラムが固定化されないよう様々な立案をおこなっています。	今後も、引き続き新たなプログラムを取り入れていきたいと考えております。
	19	こどもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成し、支援が行われているか。	○		お子様に合わせた計画を立案しています。	集団と小集団または個別の療育を組み合わせ活動をしております。
	20	支援開始前には職員間で必ず打合せを行い、その日行われる支援の内容や役割分担について確認し、チームで連携して支援を行っているか。	○		朝礼を行い職員間で意識を統一しています。	

	21	支援終了後には、職員間で必ず打合せを行い、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか。	○		個別で確認しあい、翌朝の会議で共有しています。	
	22	日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか。	○		毎日、個別の記録をとっています。	引き続き、記録の質にこだわっていきます。
	23	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断し、適切な見直しを行っているか。	○		6ヶ月に1度、モニタリングを行っています。	
	24	放課後等デイサービスガイドラインの「4つの基本活動」を複数組み合わせ、支援を行っているか。	○			
	25	子どもが自己選択できるような支援の工夫がされている等、自己決定する力を育てるための支援を行っているか。	○		自ら選択、決定できるよう配慮し支援に繋げています。	
関係機関や保護者との連携	26	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議や関係機関との会議に、その子どもの状況をよく理解した者が参画しているか。	○		参画しています。	
	27	地域の保健、医療（主治医や協力医療機関等）、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携して支援を行う体制を整えているか。		○		今後は、連携体制をとれるよう努めてまいります。
	28	学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか。	○		学校や保護者様から年間行事を事前に頂いております。	
	29	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか。	○		児童発達支援事業所などと必要時対応し連携をとり情報共有をしています。	
	30	学校を卒業し、放課後等デイサービスから障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか。	○		必要に応じて支援内容などの情報を提供しております。	
	31	地域の児童発達支援センターとの連携を図り、必要等に応じてスーパーバイズや助言や研修を受ける機会を設けているか。	○		必要に応じて助言をいただいております。	
	32	放課後児童クラブや児童館との交流や、地域の他の子どもと活動する機会があるか。		○		現状は行っていません。
	33	（自立支援）協議会等へ積極的に参加しているか。	○		協議会の行う研修に参加している。	
	34	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか。	○		連絡帳や送迎時に情報交換やご意見を頂いております。	保護者の皆様には、いつも連絡帳などを通じて細やかな情報共有を伝えていただき感謝申し上げます。
35	家族の対応力の向上を図る観点から、家族に対して家族支援プログラム（ペアレント・トレーニング等）や家族等の参加できる研修の機会や情報提供等を行っているか。		○			
保護者への説明等	36	運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか。	○		契約時に説明しています。	
	37	放課後等デイサービス提供を作成する際には、子どもや保護者の意思の尊重、子どもの最善の利益の優先考慮の観点を踏まえて、子どもや家族の意向を確認する機会を設けているか。	○			
	38	「放課後等デイサービス計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から放課後等デイサービス計画の同意を得ているか。	○			
	39	家族等からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、面談や必要な助言と支援を行っているか。	○		ヒヤリングシートでの聞き取りや面談時、送迎時に伺っております。	引き続き、どんなことでも相談して頂けたら幸いです。
	40	父母の会の活動を支援することや、保護者会等を開催する等により、保護者同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。	○		保護者会を開催しました。きょうだい同士が交流できるイベントを実施しています。	クリスマス会など実施しておりますがより多くの方が参加できるよう様々なイベントの回数を増やしていきます。
	41	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか。	○		苦情があった際、直ちに職員に周知し、改善に努めます。	
	42	定期的に通信等を発行することや、HPやSNS等を活用することにより、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか。	○		SNS等を活用し発信しております。	
	43	個人情報の取扱いに十分留意しているか。	○		書類は鍵付きのキャビネットに保管しております。	

	44	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか。	○		連絡帳の他、メールや電話などでも対応しております。	
	45	事業所の行事に地域住民を招待する等、地域に開かれた事業運営を図っているか。		○		現在は行っていません。
非常時等の対応	46	事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や家族等に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか。	○		マニュアル改定時は、適時配布させていただきます。	
	47	業務継続計画（BCP）を策定するとともに、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか。	○		お子様と一緒に避難訓練を実施しています。	
	48	事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等のこどもの状況を確認しているか。	○			
	49	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか。		○		アレルギー対応の指示のある場合は指示書のコピーを頂いております。
	50	安全計画を作成し、安全管理に必要な研修や訓練、その他必要な措置を講じる等、安全管理が十分された中で支援が行われているか。	○			
	51	こどもの安全確保に関して、家族等との連携が図られるよう、安全計画に基づく取組内容について、家族等へ周知しているか。	○			
	52	ヒヤリハットを事業所内で共有し、再発防止に向けた方策について検討をしているか。	○		ファイルで保管しミーティングで共有しています。	
	53	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか。	○		法人内での研修を設けております。	
54	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか。		○		対象のお子様がいません。今後、身体拘束等を行う場合には保護者、関係者と連携を取りながら進めていきます。	

公表

保護者等からの事業所評価の集計結果

事業所名		公表日 年月日				回収数 10	
オハナビース狹山 児童発達支援		利用児童数 年月日				回収数 10	
	チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない	ご意見	ご意見を踏まえた対応
環境・ 体制 整備	1 こどもの活動等のスペースが十分に確保されていると思いますか。	10	0	0	0	屋内に限られたスペースで活動しやすく工夫されていると思う。	今後も十分な活動スペースを確保できるよう日々改善していきます。 面談時ご案内させていただきます。
	2 職員の配置数は適切であると思いますか。	10	0	0	0	必ず先生がついてくれているので安心できる。	法律で定められている人数を配置しております。安心して預けていただけるよう、十分な職員配置、専門性を高める研修を随時行っています
	3 生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっていると思いますか。また、事業所の設備等は、障害特性に応じて、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされていると思いますか。	9	0	0	1	段差がなく部屋ごとに何をすればわかりやすくなっている。	面談時ご案内させていただきます。
	4 生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっていると思いますか。また、こども達の活動に合わせた空間となっていると思いますか。	10	0	0	0	いつもきれいで使いやすいそう。	毎日掃除をしています。 必要に応じて窓を開けたり、温度調整も行ってあります。
適切な 支援の 提供	5 こどものことを十分に理解し、こどもの特性等に応じた専門性のある支援が受けられていると思いますか。	10	0	0	0	こどもに合わせた支援を受けられていると思う。	研修や会議を定期的に行っております。 今後も支援に対する理解を深めてまいります。
	6 事業所が公表している支援プログラムは、事業所の提供する支援内容と合っていると思いますか。	10	0	0	0	合っていると思う。	連絡帳やインスタグラム、ブログを用いて5領域の内容をご理解を得られるよう工夫していきます。
	7 こどものことを十分に理解し、こどもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、放課後等デイサービス計画（個別支援計画）が作成されていると思いますか。	10	0	0	0	半年ごとに十分な面談の上で支援計画ができています。	作成後説明させていただいております。 気になる点がありましたらどんなことでも可能ですので言っていたいただければと思います。
	8 放課後等デイサービス計画には、放課後等デイサービスガイドラインの「放課後等デイサービスの提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」で示す支援内容からこどもの支援に必要な項目が適切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されていると思いますか。	10	0	0	0	細かい配慮をしていただけてこどもが無理なくできる目標を立ててくれる。	今後も子ども達とご家族様に満足していただけるよう支援していきます。
	9 放課後等デイサービス計画に沿った支援が行われていると思いますか。	10	0	0	0	支援をに満足している。	計画に沿った支援をご説明できるよう、連絡帳やインスタグラムでの支援の様子を掲載いたします。
	10 事業所の活動プログラムが固定化されないよう工夫されていると思いますか。	10	0	0	0	毎回同じにならないよう工夫されている。	楽しんで活動に参加していただけるように新たな活動も検討していきます。
	11 放課後児童クラブや児童館との交流や、地域の他のこどもと活動する機会がありますか。	7	1	0	2	他交流は少ないと思うが他事業所との交流があっというと思う。	今後も公園や児童館に行き、交流を持つようにしていきます。
保護者 への 説明 等	12 事業所を利用する際に、運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明がありましたか。	10	0	0	0	説明があった。	ご理解が得られるように分かりやすい説明を心掛けます。 ご不明点がございましたら事業所にお問い合わせください。
	13 「放課後等デイサービス計画」を示しながら、支援内容の説明がなされましたか。	10	0	0	0	説明があった。	ご理解が得られるように分かりやすい説明を心掛けます。 ご不明点がございましたら事業所にお問い合わせください。
	14 事業所では、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等も参加できる研修会や情報提供の機会等が行われていますか。	5	1	1	3	下の子がいて情報提供の場に参加できていない。	市からの家族支援に関する研修開催の時今後お知らせすることを検討します。
	15 日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの健康や発達状況について共通理解ができていますか。	10	0	0	0	日常のことや悩みを相談できている。	送迎時や連絡長にてご連絡いたします。 気になる点がありましたら事業所にご連絡ください。
	16 定期的に、面談や子育てに関する助言等の支援が行われていますか。	8	0	1	1	できている。	随時相談は行っていますので気になる点がございましたら事業所にお問い合わせください
	17 事業所の職員から共感的に支援をされていると思いますか。	10	0	0	0	支援されていると思う。	送迎時や電話連絡等随時行っています。 気になる点がございましたら事業所にご連絡ください。
	18 父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により、保護者同士の交流の機会が設けられるなど、家族への支援がされているか。また、きょうだい向けのイベントの開催等により、きょうだい同士の交流の機会が設けられるなど、きょうだいへの支援がされていますか。	6	0	1	3	保護者会に参加できていないのでわからない。	ご希望がありましたら開催いたします。
	19 こどもや家族からの相談や申入れについて、対応の体制が整備されているとともに、こどもや保護者に対してそのような場があることについて周知・説明され、相談や申入れをした際に迅速かつ適切に対応されていますか。	10	0	0	0	お休みや日常のことでの困りごとなど適切に対応してくれる。	重要事項説明書に苦情窓口、第三者委員など記載しております。 どんなことでも構いませんので気になる点がありましたらご連絡ください。
	20 こどもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされていると思いますか。	10	0	0	0	しっかり配慮されていると思う。	送迎時や電話連絡等で随時行っています。
	21 定期的に通信やホームページ・SNS等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果をこどもや保護者に対して発信されていますか。	10	0	0	0	ブログやアプリを使って活動内容が知れてとても良い。	今後もブログやインスタグラムにて活動の様子等発信していきます。

	22	個人情報の取扱いに十分に留意されていると思いますか。	10	0	0	0	出来ている。	書類の管理方法について、随時確認を行います。
非常時等の対応	23	事業所では、事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等が策定され、保護者に周知・説明されていますか。また、発生を想定した訓練が実施されていますか。	8	0	1	1	訓練に参加できていないのでわからない。	各種マニュアルをご用意させていただいております。必要の際は面談時等お声がけください。
	24	事業所では、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練が行われていますか。	7	1	0	2	訓練に参加できていないのでわからない。	避難訓練のお知らせや様子は連絡帳やSNSにてお知らせさせていただきます。
	25	事業所より、こどもの安全を確保するための計画について周知される等、安全の確保が十分に行われた上で支援が行われていると思いますか。	8	1	0	1	安全確保がきちんと出来た上で支援されていると思う。	ご不明点がございましたら事業所にお問い合わせください。
	26	事故等（怪我等を含む。）が発生した際に、事業所から速やかな連絡や事故が発生した際の状況等について説明がされていると思いますか。	8	0	1	1	大きな事故を起こしてないのでわからない。	お子様がケガをしてしまった際は処置をすぐにご家族様へのご報告を行っています。気になる事がありましたら事業所へご連絡ください。
満足度	27	こどもは安心感をもって通所していますか。	10	0	0	0	職員に心を開いている。	ありがとうございます。今後とも安心して通所できる事業所作りを行ってまいります。
	28	こどもは通所を楽しみにしていますか。	10	0	0	0	いつも楽しみにしている。	楽しく通所できるように各種プログラムをご用意いたします。
	29	事業所の支援に満足していますか。	10	0	0	0	とても満足している。	今後も、お子様・ご家族様に満足して頂けるよう支援を行ってまいります。